

2019年度(平成31年度) 鳥羽・志摩中学校 春季総合体育大会(サッカーの部)要項

1. 日時 及び 会場

- ・2019年5月11日(土)・12日(日)【予備日5月19日(日)・25日(土)・26日(日)】
- ・文岡中学校グラウンド

2. 参加校 及び 試合球

- ・参加校 6校(鳥羽東・磯部・文岡・大王・志摩・東海)
- ・公認5号球(各校持ち寄り)

3. 試合運営

- ・大会長: 山口泰弘(東海) ・救護: 安部真由(東海)
- ・全体: 伊相友晴(志摩)、大東健吾(鳥羽東) → 司会
- ・会場: 倉田昌彦(文岡) ・マッチコミッサー: 伊相友晴(志摩) ・記録・弁当: 竹村速視(文岡)、倉田昌彦(文岡)
- ・審判長: 松井暁彦(東海)
- ・競技: 山本敦仁(鳥羽東) 大形悠貴(磯部) 西村 聡(大王)

4. ルール 及び 注意事項

- ・日本サッカー協会競技規則 2018/2019 に準ずる。
- ・当日の気温等を考え、ウォーターブレイク(1分間)を採用する場合がある。その場合はペットボトル等の手渡しをOKとする。(水筒も可) ウォーターブレイク中はコーチングをしない。(声かけは可)
- ・当日のWBGTの値が28℃を越えた場合、クーリングブレイク(3分間)を採用する。選手全員をベンチに戻し、確実に休息させる。クーリングブレイク中はコーチングをしてもよい。
- ・ウォーターブレイク、クーリングブレイク共に、採用する場合は前後半の中間(12分~13分)を目安に取る。
- ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニフォームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。長い髪の毛はゴムで結びまとめること。
- ・大会登録人数は18名とし、選手の自由交代制は採用しない。交代人数は7名までとする。
(大会中は初日に提出した登録用紙に記載した選手のみで参加し、選手交代は交代カードを提出して行う)
- ・メンバー表は大会当日の担当者会議の時に提出する。(毎試合時にも提出すること)
- ・警告(累積)2回、及びレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・給水ボトル(ソフトボトルに限る)の設置はタッチライン後方で副審の走路の妨げにならない位置に置く。またはゴールマウスの外側とする。
- ・PK戦の前に、ピッチ内で給水を取ることができる。ピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名とビブス着用の補助の選手2名までとする。時間は1分以内とする。PK戦の指示を行っても良い。尚、主審の判断でベンチに戻すこともある。
- ・中体連で認められた外部コーチのベンチ入りを認める。(2名までとする)ベンチ内は監督1名、引率1名、コーチ2名までとする(最大4名まで)。ただし、ベンチから立って選手に指示できるのは1名のみ。校長・教頭は本部席とする。
- ・保護者の応援等は校舎側タッチライン後方で、プレー、ベンチの邪魔にならない場所とする。道路側のタッチライン後方での応援等は認めない。尚、プレー等に影響がある場合、マッチコミッサーが移動を指示する。保護者・選手とも、クラブハウス2Fでの見学は禁止。(応援等は全て当日のローピングエリアより外側で行うこと)
- ・アップは体育館側ゴールライン後方のスペースで行う。試合をしている選手と練習着の色を変えること。

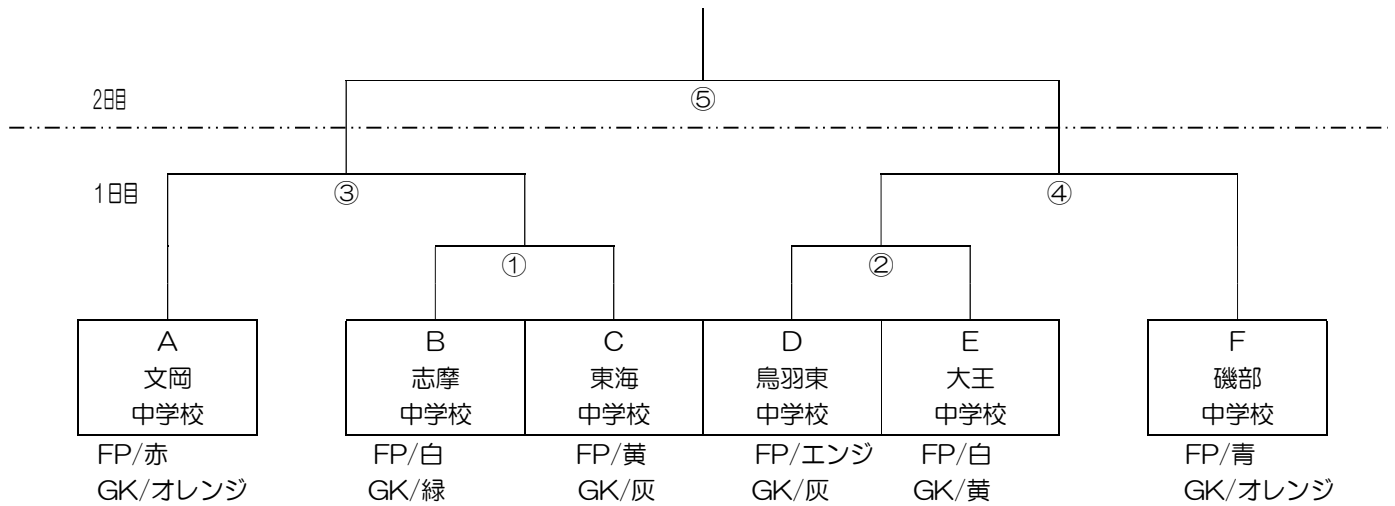
5. 選手のレンタルについて

- ・中体連のサッカー専門部で協議し、サッカー専門部及び理事会の了承を得ること。
- ・選手をレンタルする場合、その合同チームの人数は、上限を11名とする。
- ・選手レンタルの当該チームは上記の条件を満たし、かつ、選手・保護者・学校等の事情を十分考慮し、トラブルのないようにすること。

6. 試合方法

- ・6チームによるトーナメント戦で行う。
- ・試合時間は25分-5分-25分とし、決しない場合は5人制のPK戦を行う。決勝戦のみ、試合時間を30分-5分-30分とし、決しない場合は5分間の休憩後、5分-5分の延長戦を行う。それでも決しない場合は、5人制のPK戦を行う。
- ・試合開始はトーナメント表を厳守する。ただし、PK戦等で次の試合に支障をきたす場合は順次繰り下げる。
- ・試合が連続するチームについては、約1時間30分の休憩を確保する。
- ・試合中断の場合は天候等の回復を待って、続きを当日に行う。(残り時間分をドロップボール等で始める)
ただし、翌日以降の再試合になった場合は、それまでの結果は反映せず、前半の最初からキックオフで始める。
- ・試合成立の最少人数は7名とする。

7. 組み合わせトーナメント表 (6チーム編)



*開会式…9:00～ 試合開始…9:30～ 選手宣誓 (中学校)

*1試合目の試合が午後からのチームは2名以上での開会式への参加を認めます。

*ベンチは本部席から見てトーナメント表通りに左右に分かれること。

*試合開始時刻5分前に、登録選手18名全員の審判チェックを行う。本部前にキャプテンを先頭にし、背番号順に整列する。控え選手はベンチに帰った後、ピブスを着用する。

*主審は審判服を着用すること。

*決勝戦がA vs Fの対戦になった時のみ1日目の第5試合で行う。それ以外 (B～E勝ち上がり) は2日目に行う。

第1日目

① 9:30～ (審判・副審 磯部中学校)

② 10:40～ (審判・副審 ①負け)

③ 11:50～ (審判・副審 ②負け)

④ 13:00～ (審判・副審 ③負け)

⑤ 15:30～ (審判・副審 外部・各校顧問)

鳥羽東中学校の到着時刻を考慮して、抽選結果を配慮する。
—BかCに入った場合、ABCとDEFを入れ替える。

*試合開始時刻が16:00を超える場合、決勝戦は翌日に行う。

⑤決勝戦は勝ち上がりでどちらの時間になるか決定。

第2日目

⑤ 10:00～ (審判・副審 各校顧問・外部コーチ)

8. その他

- 各チームとも指定された場所に荷物を置く。責任を持ってゴミを持ち帰る。
- 差し入れ等は学校に戻ってから飲食をする。
- 飲み物は必ずスライズボトルまたは水筒、ペットボトルに入れる。
- 事前の健康チェックをしておく。
- 表彰は優勝チーム、準優勝チームのみ行う。(優勝校に優勝旗と賞状、準優勝校に賞状)
- ピッチ上はもちろん、ベンチ内でも非スポーツ的言動のないように注意する。
- 各チームで氷、おしぼり(スポンジ)等を用意し熱中症の対策をすること。
- 選手宣誓は抽選で選ばれたチームの選手で行う。(今年度:磯部中学校)
- 前年度優勝チームは優勝旗返還をするので開会式に優勝旗を持ってくること。(昨年度優勝:文岡中学校)
- この大会の優勝チーム、準優勝チームは鳥羽志摩中学校夏季総体のシードチームとなる。
(優勝チームは(A)シード、準優勝チームは(F)シード)
- 指導者打合せを開会式の30分前(8:30)と第4試合終了後に行う。
開会式(①優勝旗返還 ②大会長挨拶 ③審判長より ④会場校より ⑤選手宣誓)
閉会式(①結果発表 ②表彰 ③大会長講評 ④会場校より)
- 大会決行の判断は中体連本部により当日の6:00に行われる。
尚、天候(雷・濃霧)状況等により、6:30まで中止決定を延期する場合がある。
- 運営者集合時間(大会長、救護含む)は次の通りとする。

1日目8:30 2日目9:00